

認定

全会一致可決

- ・町道路線の認定
亀嵩町と梅木原を結ぶ連絡道 1 路線を新たに認定

同意

全会一致同意

- ・人権擁護委員の候補者の推薦
藤原 多加子 (再任)
任期：平成24年4月1日から

議会を傍聴してみませんか？

次回の議会は1月26日、3月8～23日までの予定です。
当日議場入口で住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。
傍聴の見学について詳しくは、

奥出雲町議会事務局

電話52-2678 情報20-4209

までお問い合わせください。

陳情

全会一致採択

- ・営農飲水施設を簡易水道に変更の陳情書
木屋谷地区営農飲雑用水施設利用組合
組合長 小早川治正 他
- ・県道木次横田線道路改良工事の要望書
県道木次横田線改良促進連絡協議会
会長 目黒 聰 他
- ・県道木次横田線（亀嵩地内）道路改良工事の要望書
亀嵩地区県道木次横田線改良推進協議会
会長 目黒 聰 他
- ・奥出雲木材利用促進の要望書
社団法人島根県木材協会仁多支部
支部長 鳥谷幹雄 他
- ・国道432号と掛合上阿井線改良促進の要望書
阿井地区自治会長会
会長 堀江正人 他
- ・金言寺大銀杏の観光資源整備の要望書
金言寺の大銀杏を守る会
会長 田中克彦 他
- ・恵比寿山公園橋改修の要望書
亀嵩町自治会
会長 藤原義典 他

あ と が き

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、東日本大震災による津波被害や原発事故という想定外という言葉が頻繁に使われる中、これまでの安全・安心に対する考え方が根本から問われ直された1年となりました。

また、地方では、大阪維新の会や減税日本など、これまでの地方議会、地方議員の役割、使命に対する考え方も根本から問われ直された1年となりました。

少子高齢化社会、空前の円高ドル安・ユーロ安や株値安、財政問題など現在日本がむかえている試練は、想定外ではすまされないことです。

奥出雲町においても、人口減、交付税の減少、担い手不足など様々な試練も、まだまだ答えのないものです。

しかし、答えがないからと言って恐れることはありません。その予測にしっかりと目を向け、十分に議論を尽くし、最大限の対策をすれば必ず乗り越えられるものだからです。

津波や原発からの反省点は、想定しながらも、それを国民に隠し、対策を怠ったことが引き起こしたのもでもあります。

声なき声、隠された声等ありとあらゆる可能性を検討・発見し、住民のみなさんに説明することが議会に期待される役割の一つであると思います。

それを十分に発揮するには、住民のみなさんの議会への厳しい目が必要です。厳しくも温かい目で関心を持っていただくよう本年もよろしく願います。

(塔村俊介)

切り取り線

切り取り線

郵便はがき

6 9 0 8 7 9 0

579

料金受取人払郵便

松江支店 承認

353

差出有効期間
平成25年10月
19日まで

奥出雲町横田 1037

奥出雲町議会
議会広報特別委員会 行

